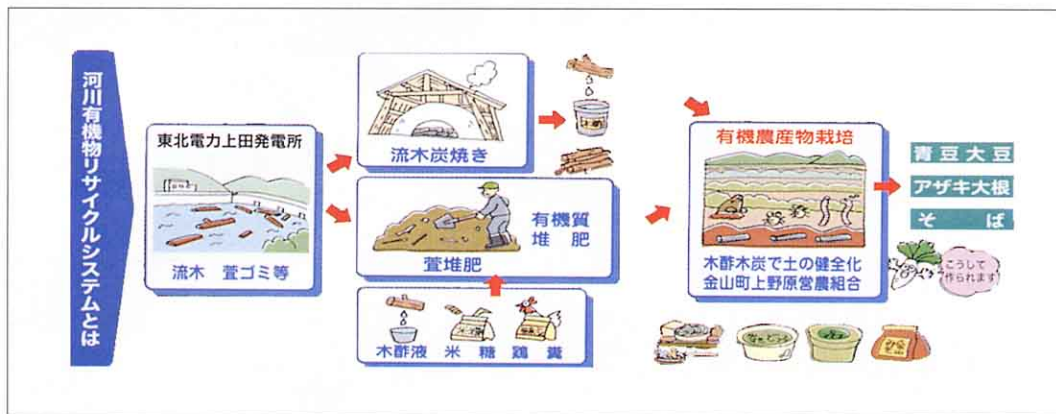


## 河川ごみ

金山町を流れる只見川は、雨がたくさんふった後や春先の雪どけ水が流れるころには、<sup>りゅうぼく</sup>流木やかやごみ<sup>こえだ</sup>（小枝や葉など）がたくさん流れてきます。電力会社（上田発電所）ではそれらのごみを<sup>せんべつ</sup>選別して、かやごみはたいひに、流木は木炭にして再利用できるようにしています。

金山町では、たいひや木炭を「元の土にかえす」という事で、電力会社から、たいひや木炭をゆずりうけ、農作物の<sup>ゆうきひりょうさいばい</sup>有機肥料栽培<sup>とくさん</sup>を行い町の特産品の開発をはじめています。



集じん船による河川ゴミの回収



河川込みの分割作業  
(流木とかやごみにわける)



たいひ作り

